

## 生物由来の微粒子パウダーを混抄した板紙の紹介

～ CO<sub>2</sub>排出量の削減、リサイクル、環境負荷低減 ～

スーパーバッグ株式会社は、循環型社会の取組に向けて卵の殻を特許製法で微粒子パウダー化し、種々な紙繊維と混合した紙素材CaMISHELL(カミシェル)の技術を応用し、板紙の開発、紙器の製造・販売を開始いたしました。卵の生産量は年間約260万トン。消費された後に残る卵の殻は年間約26万トン。多くが産業廃棄物として処理されてきました。この卵の殻を有効活用することによって焼却する際に発生するCO<sub>2</sub>排出量の削減に寄与し、アップサイクルにより環境負荷を低減いたします。ラインアップには製袋用原紙もございます。

### ●ラインアップ

ノーコート白ボール 裏白米坪 310 g/m<sup>2</sup> 350 g/m<sup>2</sup>

晒100 g/m<sup>2</sup> 晒60 g/m<sup>2</sup>



殻から生まれた次世代のバイオマス食器Shellmine(シェルミン)の販売も開始いたしました。



～本件に関するお問い合わせ先～

スーパーバッグ株式会社 マーケティング事業部

TEL 03-3987-9249

CaMISHELLは株式会社サムライトレーディング・三菱製紙株式会社・Touchcard株式会社・新生紙パルプ商事株式会社にて共同出願した登録商標です。

Shellmineはヤマト化工株式会社にてバイオマスマーク55%取得製品です。

Shellmineは株式会社アクティス、ヤマト化工株式会社にて製法特許取得製品です。

Shellmineは株式会社アクティスの登録商標です。